回答書

本件の質問に対する回答をいたしますので、確認をお願いします。

工事名 又は件名	玉幡公園総合屋内プール複合型運動施設整備工事	
No.	質問	回答
1	歩行専門プール・子供プールの仕上げ表では、K-1 となっていますが、図面(AR-30)では K1-2 となっています。仕上げ表が正しいでしょうか。	仕上表を正とし、K1-1 とします（AR-030 の K1-2 の記載は誤りです)。
2	AR-022 内部仕上表にて、救護室の壁 EP とありますが、塗装面積をご教授ください。	仕上表の救護室壁 EP の記載は誤りです。AR-032 に示す W3 の既存壁欠損部（200×200 程度）の補修であり、補修部の EP 塗は補修に含むものとします。塗装範囲は、補修部周辺で既存仕上げとの色違いが目立たない範囲（見切りまで）としてください。
3	AR-033 回廊・プールサイドの天井の一部が N5 となっています。コンクリート面は浸透性吸水防止材を塗ることになっていますが、仕上げ表ではポリウレタン樹脂塗料吹付となっています。N5 の説明の通り、浸透性吸水防止材でよろしいでしょうか。	ご質問のとおり、N5 の説明のとおり、植物性バイオ洗浄の上、浸透性吸水防止剤塗布とします（仕上表の記載は誤りです)。
4	特記仕様書-2　4-4 外壁改修工事について 1.既存塗膜の除去及び下地処理の仕様でサンダー工法が選ばれていますが、今回施工する浸透性吸水防止材を塗装する外壁はサンダー工法で外壁の下地処理をすることでよろしいでしょうか	浸透性吸水防止材を塗布する外壁コンクリート面は既存塗膜がないため、サンダー工法による既存塗膜の除去は行いません（特記仕様書の適用は誤りです)。下地処理は、G17 のとおり酸性バイオ洗浄による面洗いとします。
5	図面番号 AR-022 の監視室の備考欄にメンテナンス通路部ルーバーとありますが、何をするのでしょうか。ご教授願います。	監視室の備考欄の記載は誤りです。「メンテナンス通路部ルーバー」はリラクゼーションルームのメンテナンス通路部のルーバーを示すものであり、監視室での工事はありません。
6	AR-206・207 ウレタン断熱吹付(壁返し共)とありますが、吹付け範囲をご指示願います。また、厚みもご教示願います。	シャワー室のウレタン断熱吹付は行いません（AR-206・207 の記載は誤りです)。
7	AR-206・207 ウレタン断熱吹付ア 50mm の吹付け部分をご教示願います。	上記のとおり、ウレタン断熱吹付は行いません。

No.	質問	回答
8	「3.設計書」鉄骨工事で廊下、温浴施設接合部金物とありますが、図面上のどこの部分でしょうか。ご教示願います。	AR-531「S 改-2 廊下、温浴施設接続部詳細」に示す、廊下と温浴施設の接続部のサッシ胴縁受けプレート（PL-20×160×200）等の金物です。
9	ガラスクリーニングとは長年の水垢（うろこ状のもの）まで除去するのでしょうか。もしくは通常のクリーニングでよいのでしょうか。	通常の竣工時クリーニングとし、長年の水垢（うろこ状のもの）の除去までは見込まないものとします。なお、水垢の著しい箇所については、着工後に監督員と協議の上、対応を決定するものとします。
10	カーテンウォールのガラスをAWサッシに交換する工事について、現地の状況によりガスケットの交換が難しい可能性があります。その場合、着工後施工方法の協議をしていただけますでしょうか。	既存ガスケットの交換が困難な場合は、監督員と協議してください。
11	カーテンウォールのガラスを撤去し、新たに有圧換気扇等を設置する場合、施工後の振動などにより漏水等の不具合が懸念されます。着工後施工方法の協議をしていただけますでしょうか。	有圧換気扇等の設置部の納まりについては、施工図にて監督員と協議してください。
12	カーテンウォールのガスケット交換工事について、カーテンウォールの構造上、当初の施工範囲以外のガスケットも撤去・交換が必要となる可能性があります。着工後、対応範囲や施工方法、費用について協議していただけますでしょうか。	設計図書に示す範囲を超えてガスケットの撤去・交換が必要となった場合は、監督員と協議の上、設計変更の対象とします。
13	カーテンウォールのガラスを撤去し、アルミサッシを取り付ける計画ですが、既存ガスケットの収縮やアルミ板の腐食により、ガスケットとアルミ板の間に隙間が生じる懸念があります。これらの影響を考慮し、着工後施工方法について協議をしていただけますでしょうか。	既存ガスケット・アルミ板の状況により納まりの変更が必要な場合は、監督員と協議してください。
14	工事車両は、現在公園の駐車場でよろしいでしょうか。	公園駐車場は公園利用者専用のため、工事車両は工事エリア内（仮囲い内）、又は受注者において確保した駐車場に駐車してください。
15	入札公告にて前金払い、中間前金払の欄に※本件は債務負担行為に係る契約のため、当該会計年度の出来高予定額の(20%,40%)の記載があります。会計年度ごとの出来高予定額をご教授いただけますでしょうか。	出来高予定額については、落札者及び落札金額決定後、提示させていただきます。
16	本件における契約保証金の額は、請負代金額の 10％との理解でよろしいでしょうか。10％を超える割合が適用される場合は、その割合および算定基準をご教示ください。	甲斐市財務規則第163条に規定するとおり、契約保証金の率は契約金額の100分の10以上としております。